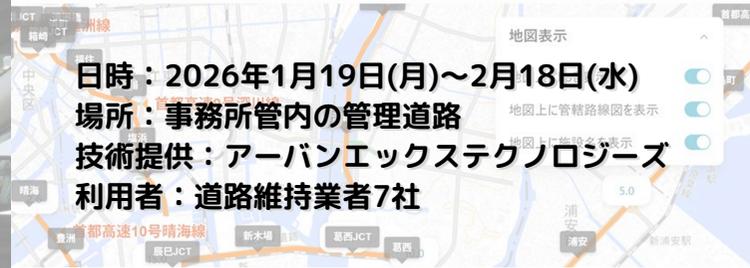


大阪国道メンテナンス・フィールド・セッション (MFS) vol.4 ～AIを活用した道路巡視の高度化に向けた試験利用結果について (スマートフォンAIによる路面損傷検知の実証)～



大阪国道事務所では、「直轄国道の橋梁・トンネル・舗装の定期点検業務及び道路巡視の一部項目において、点検支援技術の活用の原則化」を踏まえ、かつ、道路巡視業務の効率化および維持管理の高度化を目的として、スマートフォンを用いたAIによる路面損傷検知システムの試験利用を実施しました。

本試験では、巡視車両にスマートフォンを設置し走行することで、ポットホール等の路面損傷をAIにより自動検知するとともに、巡視記録のデータ化や状況確認への活用可能性について検証を行いました。

① AI検知結果と業務効率化の効果

- 試験走行において、AIによるポットホール検知が確認されました。
- AI検知精度について、目視と同じか目視の方が高いという声が多かった。

② アンケートでは以下の効果が確認されました。

- 巡視状況の記録・共有が容易
- 巡回後の振り返り・日報作成の効率化
- 現地状況の確認による判断の迅速化

特に「まるごと撮影機能」により、巡視時の状況記録や作業指示に活用できるとの意見が多く得られました。



【活用事例】



撮影日時
2026/01/28 14:32
対応状況
補修済み
損傷位置
国道25号(環道) 下 131.1kp



損傷の個票PDFがワンクリック、数秒で作成
↓
作業指示書として活用した



④ 活用事例

西大阪維持(出)では、AIが検知した損傷情報をもとに損傷個票を自動作成し作業指示書として活用する事例が確認されました。

これにより、損傷位置の把握や補修指示の迅速化が可能となりました。

⑤ 今後の展開

本試験を通じて、道路巡視業務におけるAI活用の有効性や課題が確認されました。

今後は、AI検知精度の向上、運用方法の改善、巡視業務への本格活用の検討を進め、道路維持管理のさらなる高度化を目指してまいります。



国土交通省
近畿地方整備局

【お問合せ先】
国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所
〒536-0004 大阪市城東区今福西2丁目12番35号
代表電話番号 06-6932-1421 (受付時間 9:15～18:00)
ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/osaka/>

ホームページ X



